

みね岡しんご
後援会会報

令和元年度 no.1

ご挨拶



令和の時代を迎え、掛川市議会も役職の改選や2名の欠員があり、大きく構成が変わりました。今回私は環境産業委員会の副委員長を拝命いたしました。環境産業委員会は、都市計画や農業、観光、環境、文化振興、自治会活動等、市の事業の最も多くを担当する委員会になります。環境産業委員会が活発になれば掛川市が元気になるというような委員会です。これまでの2年間は、文教厚生委員会の委員として、子育てや教育を中心に取り組んできました。今後2年間は、市全体を俯瞰しながら、まちづくりと農業を中心に取り組んでいきたいと考えています。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

2月定例会にて、一般質問に登壇しました。

交通弱者対策について

Q1.城東地区にはスーパーがなく、買い物弱者が多く存在する。今後の城東地区の買い物弱者対策について伺う。

A1.スーパーについては、用地の確保が難しい。城東地区には食品スーパーがなく、大きな課題と考えている。買物の利便性と農業振興の両立をはかり、検討していく。

Q2.自主運行バス「掛川大須賀線」の土方地区へのバス停設置の可能性を伺う。

A2.しずてつジャストラインとの調整が課題である。利用者の利便性を損なわないよう、掛川大須賀線の継続運行と新たなバス停設置の共存方法を検討していく。

Q3.エコパ周辺では、自動運転車の実証実験が行われた。掛川市でも実証実験のモデル地区となるよう県や国、企業に働きかけをする考えがないか伺う。

A3.掛川市は市域が広く、今後のさらなる超高齢化の中で、公共交通の整備は大変重要である。実証実験の地区モデルとなるよう県や国、企業にしっかりと働きかけをしていく。

教育施設の再整備について

Q.教育施設再整備の今後の取組について伺う。

A.小中一貫教育を推進しやすい学校形態を考慮しながら、全市的に学校の適正規模適正配置について、検討を行っていく。平成31年度（令和元年度）は、事務レベルの検討委員会を設け、市長部局と連携し、慎重に調査研究を進めていく。

公共施設マネジメント

現在掛川市では、公共施設再配置方針（案）を策定中です。公共施設の老朽化が大きな課題であり、今後の社会保障費の増加が見込まれる財政状況を踏まえ、公共施設の統廃合や建替え、維持修繕を計画的に行っていく必要があります。

私たち市民にとっても、こどもたちの未来のために、守るだけでなく決断しなければならないときがきます。市全体を見据えながら、その施設が住民の福祉の向上にとって最適なものなのか、今一度、考える必要があります。財政のためだけでなく、本当に必要なものを見定め、皆様の声にしっかりと耳を傾け、共に考えて参ります。

新元号祝賀祭IN大東北公民館

令和の時代を迎え、新元号祝賀祭IN大東北公民館が5月1日に多くの方々のご尽力のもと盛大に開催されました。城東地区ではいままでにないような大きなイベントでした。

新しい時代が、より平和で幸せな時代となりますよう私も皆様と共に頑張ってお参ります！！



活動報告



釜石鵜住居復興
スタジアム



佐東地区センターまつり



朝日健太郎参議院議員へ
ビーチバレーのお願い



増田県議と現地視察



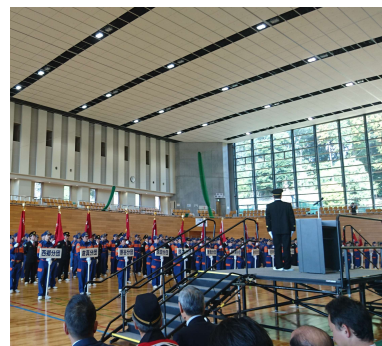
第14回大東文化祭



岩村城跡（岐阜県恵那市）



静岡県市町対抗駅伝



消防団入退団式



新茶マラソン



防潮堤植樹祭



第31回 選抜少年野球
学童部 大東大会

発行責任者：嶺岡慎悟

住所：掛川市上土方嶺岡
996

電話：0537-64-7989

携帯：090-9172-9838

mail：mineokashingo
@gmail.com

ご意見等ございましたら
お気軽にご連絡ください。